



さくらるーむだより

3月号

春の日差しが降り注ぎ、暖かい日が続くようになりましたね。「雪がなくなって春になってきたなあ。」と、子どもたちも季節の移ろいに気が付いているようです。2月から「うぐいす」という歌を歌っています。歌詞に沿って「暖かくなったら、山や近くの木にとまってホーホケキョって鳴くんだよ。」と話していました。歌詞の中にも「ホーホーホケキョ♪ホーホケキョ♪」と鳴き声が出てくるので、子どもたちも気に入って歌って给我いました。先日、昼寝起きに降園準備をしていると、外から「ホーホケキョ♪」と鳴く声が！「今なんか聞こえたね！？」と子どもたちと興味津々で耳を澄ますと、「ホーホケキョ♪」と何度も聞こえてきました。「うぐいすの声や！！春になったからでてきたんちゃう！？何回も鳴いてるー♪」と大喜びする子どもたちは本当に純粹でキラキラした目をしていました。4月からはいよいよこども園に行きます。その目で色んなものを見てたくさんを感じ、しっかりと考えて心も体も大きく成長してほしいです。



3月のさくらるーむ

4月の終わりに始まったさくらるーむ、あっという間の11ヶ月でもうすぐこども園に入園します。3月は今までやってきたことを思い出し再確認しながら、こども園での生活に期待を持つことをねらいとして過ごしました。また、集団遊びを取り入れてルールを理解し、守りながら楽しむこともしました。まだ3歳児なので自己中心的な部分があるのは当たり前ですが、ルールを守らないと遊びが楽しくなくなることや、成り立たなくなってしまうことを経験して少しずつ理解し、我慢しようとしたり友達に声をかける姿が見られ、うれしく思いました。毎日一緒にいると変化に気が付きにくいですが、じっくりと子どもたちと接し、よく見ていると色んな面で成長していることに気が付きます。

最終日に、今年度作った作品をまとめたものを持ち帰ります。最初のページにつづってある絵がさくらるーむが始まった4月に描いたもので、表紙の絵がこの3月に描いたものです。クレパスを握る力、筆圧、塗りこむ力、イメージする力など、様々な所で違いが感じられると思います。ぜひ子どもたちの話を聞きながらゆっくりと見てあげてください。一年間、色々ご協力いただき、本当にありがとうございました。

